

# 看護大学 だより

#25

新しい学び・人・キャンパス  
福岡看護大学の魅力を  
ご紹介します!



第3学年 梶谷 美鈴

ダンス部は先輩方が立ち上げ、活動し、学園祭で優勝したこともある部活です。2019年から今年の4月までは新型コロナウイルス感染症の影響もあり活動できませんでしたが、新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたため、今年ダンス部が復活しました。

復活後の初期メンバーとして3年生1人、2年生5人が集まり、4月の芸術祭に出場することが決定しました。芸術祭まで期間が短く、全体で6回しか練習できませんでしたが、それぞれが自主練習を重ねました。その結果、本番の芸術祭では良い作品を披露することができ、多くの皆さんに楽しんでいただきました。

ダンスは、音楽に合わせて表現する喜び、運動の楽しさ、多くの人の前で発表する経験などたくさん魅力があります。ダンスを通じて得た成功体験と失敗体験の中で、頼れる自分になるために必要な「自信」、物怖じしない心に必要な「勇気」、そして常に挑戦し続け、容易に諦めない「強い意志」などを育てていきたいと思っています。また、より多くの方を笑顔で幸せにできるような活動ができればと思います。

今後は部員も増えるため、部員間の絆を深め、より良い活動ができるようにしていきたいです。また、練習回数を増やし、色んなジャンルのダンスに挑戦していきたいと思っています。これからも私達ダンス部は頑張っていきますので、一緒に踊りたい方はぜひ入部してください。また応援の方もどうかよろしくお願いたします。



## 寄り添うところをもつ学生を教育したい

母校である福岡医療短期大学にて歯科衛生士教育に従事して6年目を迎えました。まだまだ教育者としては経験も浅く、手探りで試行錯誤を重ねながらではありますが、充実した日々を送っています。

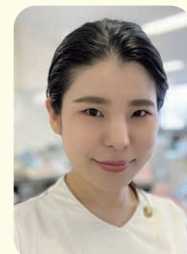
学生指導をする上で私自身が大切にしていることは、教育とは厳しさと同時に、優しさや思いやりを育む機会を与えることであると考えています。『教員』と『学生』と聞くと、『与えるもの』と『受けるもの』と思いがちですが、まずはひとりの人間同士として、信頼関係を構築していく必要があります。そして身近な存在である教員こそが、歯科衛生士を志す学生のモデルケースに成り得ると考えています。

歯科衛生士は患者さんが抱えた問題に対して、寄り添い、解決へと導くことができる職業です。寄り添うところをもつ学生を養成するためにも、私自身が学生へと歩み寄り、社会に求められる歯科衛生士を輩出できるように尽力してまいります。



## 短大 VOICES #25

夢を叶える場所  
「福岡医療短期大学」  
多くの出会い・絆を育てている  
短大の情報をお届け!



福岡医療短期大学  
助教

川尻 望